

## 新型コロナウイルスに関する情報共有（3月30日～4月7日）

### 【3月30日】

- 保健省発表の確定症例数は、515名
- 新型コロナウイルス用の携帯アプリのご案内
- 保健省による街中の検体採取プログラムの実施
- 感染予防ハンドブックのご案内

1 3月30日、保健省は新型コロナ・ウイルスの罹患者数を次のとおり発表しております。（3月30日14時時点（当地時間））

バーレーンにおける確定症例数は515名

（うち治癒者数279名，死亡者4名）

※バーレーン保健省ホームページ

<https://www.moh.gov.bh/COVID19>

2 バーレーン当局は「BeAware」という携帯電話用アプリを立ち上げましたのでご案内いたします。このアプリを使用すると、バーレーンや世界の新型コロナウイルスの感染者数、同感染症対策等の情報を閲覧することが出来ます。また、携帯電話の位置情報を有効にすることにより、現在、感染の危険性がある場所にいるかを知ることが出来るという新型コロナウイルスの感染拡大防止のためのアプリとなっております。アプリ検索の際に「BeAware Bahrain」と入力するとダウンロードすることが出来ます。

但し、当アプリを使用するに際して、個人情報を提供する必要がありますので、各自ご判断の上、ご利用ください。

3 保健省は、内務省と協力し、バーレーン門やブダイヤハイウェイ等において、検体サンプルを採取するプログラムを開始していることを発表いたしました。人が集まる場所等では、保健省の担当者等が、検体サンプルの採取をランダムに呼びかけておりますので、お出かけの際には、検体サンプルの提供を求められる可能性がありますことをご連絡いたします。

4 東北感染症危機管理ネットワークは「新型コロナウイルス感染症～家庭向け感染予防ハンドブック第2版」を以下URLにて公表しておりますので、参考までにご案内いたします。新型コロナウイルス感染症について正しく理解し、安心して生活するための生活上の細かい助言等が記載されているので、是非ご一読下さい。

<http://www.tohoku-icnet.ac/Control/activity/guide.html>

### 【3月31日】

- 保健省発表の確定症例数は、567名
- 私立病院での新型コロナウイルス感染者の治療開始

1 3月31日、保健省は新型コロナ・ウイルスの感染者数を次のとおり発表しております。（3月31日17時時点（当地時間））

バーレーンにおける確定症例数は567名

（うち治癒者数295名，死亡者4名）

※バーレーン保健省ホームページ

<https://www.moh.gov.bh/COVID19>

報道によりますと、感染者数は昨日比52名，そのうち4名が海外からの帰国者で，残りの48名は，国内で感染したとのことです。国内での感染者が増えておりますので，邦人の皆様におかれましては，他者との距離を保つ，手洗いの励行，マスクの着用，外出を極力控えるなどの感染症対策をしっかりとって下さい。

2 報道によりますと，国立保健規制委員会（NHRA：National Health Regulatory Authority）は，症状のない新型コロナウイルス感染者のうち，希望者には私立病院での治療を行うことを認めることを明らかにしました。また国外からの帰国者及び感染者との接触歴のある者で，感染が確認されていない者も，費用を個人で負担することで，私立病院での隔離措置を受けることも可能となります。

私立病院での治療は有料ではあるものの，国民，居住者及び一時滞在者は，保健省管轄の病院では引き続き無料で隔離措置及び治療が受けられるとのことです。

なお，各私立病院は以下のホテルでの治療を開始するとのことです。

(1) Middle East Hospital は，Park Regis Hotel，Best Western Hotel 及び Taj Plaza Hotel にて治療

(2) Bahrain Specialist Hospital は，Novotel Hotel にて治療

### 【4月2日】

- 4月2日現在，保健省発表の確定症例数は，635名です。
- 自宅待機措置に違反したバーレーン人に対して禁固刑が下されました。
- 運輸省は公共交通機関利用時の注意点を発表しました。
- 4月5日からNHRAへの申請等はすべてオンラインでのみの受付となります。

●公共の公園、庭、海岸は当面の間、閉鎖されます。

1 4月2日、保健省は新型コロナ・ウイルスの感染者数を次のとおり発表しております。（4月2日14時時点（当地時間））

バーレーンにおける確定症例数は635名

（うち治癒者数341名，死亡者4名）

※バーレーン保健省ホームページ

<https://www.moh.gov.bh/COVID19>

国内の感染者数は前日比66名増となっております。感染が広がっておりますので、感染防止対策を十分に取ってください。報道によりますと感染者はサルマバード（以下地図27参照）の外国人労働者とのことです。

[https://www.bh.emb-japan.go.jp/japan/MAP\\_%20Demonstration%20Notices.pdf](https://www.bh.emb-japan.go.jp/japan/MAP_%20Demonstration%20Notices.pdf)

2 31日、下級刑事裁判所は、男性ビジネスマン1名及び女性弁護士1名に対し、新型コロナウイルスの感染拡大防止を目的とする自宅待機措置に違反したとして、3か月の禁固刑を下しました。2名は新型コロナウイルスの感染が確認された国からの帰国者であり、14日間の自宅待機期間中、男性は空港へ、女性は裁判所へそれぞれ外出しました

3 運輸省は、公共交通機関の使用に際して次の注意事項を発表いたしました。

- ・公共交通機関を利用する前には、アルコール消毒液を使用すること。
- ・タクシーに乗車する客は2人までとすること。
- ・風邪や熱等の症状がある者は、公共のバスを使用することは出来ない。
- ・バスに乗る際は、他人との間隔を空けて座ること。

4 National Passports and Residence Affairs (NPRA)は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の為、現在イーサタウンの窓口においてのみ各種受付を行っておりますが、4月5日からは、すべての窓口業務を一時休止し、オンラインでのみ受付をすることを発表いたしました。これにより査証の延長等はオンラインで行って頂くこととなります。手続きはNPRAの以下のサイトから行ってください。

なお、ご不明点は、ホットライン1739-9764にお問い合わせください。

<https://www.npra.gov.bh/en/>

5 報道によりますと、国内の公共の公園、庭、海岸は、当面の間、閉鎖されます。しかしながら、南部県を除くその他の県の歩道は、市民の運動の為に解放されます。

#### 【4月3日】

- 4月3日現在、保健省発表の確定症例数は、672名です。
- 当国発フライト状況
- 海外からの帰国者の内訳

1 4月3日、保健省は新型コロナ・ウイルスの感染者数を次のとおり発表しております。（4月3日14時時点（当地時間））

バーレーンにおける確定症例数は672名

（うち治癒者数382名，死亡者4名）

※バーレーン保健省ホームページ

<https://www.moh.gov.bh/COVID19>

2 ガルフ・エアーの担当者によりますと、現時点で運航が完全に停止されていないのは、ロンドン、パリ、フランクフルト及びマニラの4都市との便のみ。ロンドン便については、現在日曜、水曜、金曜の週3便で運航が継続中。パリ便は12日まで、フランクフルト便は6日まで、マニラ便は2日まで運航停止の予定。マニラ便については、3日に再開するが、4日は欠航、5日は運航の予定であるが、その後6日から9日まで再び運航停止となる見込みとのことです。

パリ経由で日本への帰国を検討されている方は、在フランス大使館のHPに記載されております「パリでの航空便乗り継ぎにおける留意点」（以下URL）をご参照ください。

[https://www.fr.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/coronavirus\\_00029.html](https://www.fr.emb-japan.go.jp/itpr_ja/coronavirus_00029.html)

3 2日、保健省は、海外から帰国した感染者の内訳を以下のとおり発表しております。

これまでのところ、海外から帰国した感染者の数は353名。うちイランからの帰国者が241名で全体の68%を占める。次いで英国からの帰国者が57名、エジプトが12名、独及びイラクが各8名、その他の国が27名である。

#### 【4月5日】

- 4月5日現在、保健省発表の確定症例数は、698名です。
- 当国発フライト状況

1 4月5日、保健省は新型コロナ・ウイルスの感染者数を次のとおり発表しております。（4月5日15時時点（当地時間））

バーレーンにおける確定症例数は698名

(うち治癒者数427名, 死亡者4名)

※バーレーン保健省ホームページ

<https://www.moh.gov.bh/COVID19>

2 当地ガルフエアーによれば, 今のところ, ロンドン便は毎週月曜, 水曜, 土曜日の週三回, パリ便とフランクフルト便は毎週月曜日, マニラ便は毎週土曜日にそれぞれ週一回運行しているとのことです。

フライトスケジュールは度々変更されておりますので, 最新の状況は直接航空会社にお問い合わせください。

なお, 在英国日本大使館, 在フランクフルト日本総領事館及び在仏国日本大使館は, それぞれヒースロー空港, フランクフルト空港及びシャルル・ドゴール空港における, 日本帰国の乗り継ぎ客の皆さまへの注意喚起を行っています。乗り継ぎに支障がある可能性があるとの情報ですので, 各地の乗り継ぎ先の空港や日本における検疫強化の措置についても、事前に情報を確認するようお願いいたします。

○在英国日本大使館ホームページ

[https://www.uk.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/londontransit.html](https://www.uk.emb-japan.go.jp/itpr_ja/londontransit.html)

○在フランクフルト日本総領事館ホームページ

[https://www.de.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/konsular\\_coronavirus200313-1.html#06koukuubin](https://www.de.emb-japan.go.jp/itpr_ja/konsular_coronavirus200313-1.html#06koukuubin)

○在仏日本総領事館ホームページ

[https://www.fr.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/coronavirus\\_00029.html](https://www.fr.emb-japan.go.jp/itpr_ja/coronavirus_00029.html)

○日本における検疫強化について

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431\\_00098.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00098.html)

【4月6日】

●4月6日現在, 保健省発表の確定症例数は, 723名です。

●自宅待機者に対する電子プレスレットの運用開始

1 4月6日、保健省は新型コロナ・ウイルスの感染者数を次のとおり発表しております。(4月6日14時時点(当地時間))

バーレーンにおける確定症例数は723名

(うち治癒者数451名, 死亡者4名)

※バーレーン保健省ホームページ

<https://www.moh.gov.bh/COVID19>

2 新型コロナウイルスの感染拡大防止に関するサルマン皇太子による指示に基づき、電子政府庁(iGA)は、内務省と協力し、「BeAware」アプリ(バーレーン国内及び世界各地の新型コロナウイルス感染者数、対策等の情報を閲覧することが可能。また、携帯電話の位置情報を有効にすることにより、現在感染の危険性がある場所にいるかどうかを知ることが出来る感染拡大防止を目的としたアプリ)と互換性のある電子ブレスレットの配布を開始したと発表しました。

ブレスレットは自宅待機を命じられた者(※)に対して配布され、ブレスレットを外したり細工を加えたりする行為は、2018年公衆衛生法に基づき、1000BHD以上10000BHD未満の罰金乃至3か月以下の懲役もしくはその両方の罰則対象となります。

ブレスレットを身につけた者が「BeAware」アプリ上で自身の待機場所を登録することで当局は対象者が自宅待機を遵守しているかを確認することになるため、自宅待機を命じられた者は自身の携帯電話の位置情報を常にオンにすることが求められます。もし対象者が自身の携帯電話から15m以上離れると、ブレスレットからアラーム音が発せられるとのことです。保健省は、対象者に対して、ブレスレットをきちんと着用している証拠として写真を送付する要請をランダムで行うとしております。

(※) 自宅待機を命じられる者には、以下3つのカテゴリーがあります。

- ・陽性反応を示していたが、治療終了に伴い施設から解放され、4週間の自宅待機を命ぜられる者。
- ・陽性反応は示していないが、感染者と濃厚接触をし、2週間の自宅待機を命ぜられる者。
- ・陽性反応は示していないが、海外からの入国者で、2週間の自宅待機を命ぜられる者。

#### 【4月7日】

●4月7日現在、保健省発表の確定症例数は、811名です。

●国内感染状況

1 4月7日、保健省は新型コロナ・ウイルスの感染者数を次のとおり発表しております。(4月7日17時時点(当地時間))

バーレーンにおける確定症例数は811名

(うち治癒者数458名, 死亡者4名)

※バーレーン保健省ホームページ

<https://www.moh.gov.bh/COVID19>

2 報道によりますと, 保健省が内務省と協力して行っている検体サンプルのランダム採取により, 36歳のバングラディッシュ人が新型コロナウイルスに感染していたことが分かり, 同じ建物に住んでいる15人のバングラディッシュ人も感染していたことが判明いたしました。

また, サルマバードでは, 新たに31人の外国人労働者の感染が判明したとのことです。

このように, 海外からの渡航者だけでなく, 国内でも感染が確認されておりますので, 邦人の皆様におかれましては, 日頃から感染症予防対策をしっかりとっていただきませうようお願い申し上げます。